

あかしん

わが町、わが店、この道一筋。出逢いとコミュニケーション あかい新聞店ホームページ <http://www.akai-shinbunten.net> <発行所>あかい新聞店 武豊店/知多郡武豊町字金下37番地 ☎<0569>72-0356 常滑店/常滑市市場町4丁目167番地 ☎<0569>35-2861

企画・制作：株式会社 新聞ビル

クロスメディアを総合力でプロデュースする

PTC.GROUP

半田中央印刷株式会社

〒475-0032 愛知県半田市潮干町1番地の21
TEL 0569-29-2525(代) FAX 0569-29-4500
<http://www.handa-cp.co.jp>

元氣のでてくる“ことばたち”

(187)

村上信夫



撮影・鶴崎燃

「私は何でもサツとできないタイプ。例えば手紙を書くにも、まず便箋やペン選びの段階から迷ったり……。私の人生は迷いだらけ」

そういう檀さんが、この六月に公開される映画

箸が二本ささっている感じの頼りない足だったのが、太ももにしっかりと筋肉がついてきました。セクシー女優の壇蜜さんにも負けないメリハリボディになってきたんです(笑)。

初めて高い山に登ってみて、感動の連続だった。めったに遭遇できないプロッケン現象なるものを体験出来た。「その日

■村上信夫プロフィール

2001年から11年に渡り、『ラジオビタミン』や『鎌田實いのちの対話』など、NHKラジオの「声」として活躍。

現在は、全国を回り「嬉しい言葉の種まき」をしながら、文化放送『日曜はがんばらない』(毎週日曜10:00～)、月刊『清流』連載対談～ときめきトークなどで、新たな境地を開いている。各地で『ことば磨き塾』主宰。

1953年、京都生まれ。
元NHKエグゼクティブアナウンサー。これまで、『おはよう日本』『ニュース7』『育児カレンダー』などを担当。
著書に『嬉しいことばの種まき』『ことばのビタミン』(近代文藝社)『ラジオが好き!』(海竜社)など。趣味、将棋(二段)。
<http://murakaminobuo.com>

今日は最初の日

女優 檀 ふみさん

『春を背負って』は、迷うことなく引き受けた。「富山の立山連峰を舞台にしたお話だったので、これはもう運命だと感じて迷いませんでした」。

檀さんが担当していたNHKの『日めくり万葉集』という番組で、立山は神のような品格をもった山だと詠んだ歌に出会った。相前後して富山に行く機会があり、飛行機から立山連峰が見えたときに、あの美しい山に登ることは叶わないだろうと思っていた矢先の映画オファー。この機会を逃すともう一生登れないと思い引き受けた。

だが、本格的に登山をしたことはなかった。「小学校の登山遠足でもビリのグループにいたくらいで、山登りが楽しいという人の気持ちが全然わかりませんでした」。映画では、山頂の山小屋まで登らなくてははいけないので、半年くらい毎日一五〇回スクワットをして足腰を鍛えた。「そうしたら、なすびのような胴に細い

檀さんの居場所
この映画は人が求める「居場所」をテーマにしている。ズバリ、檀さんご自身の心の居場所とは問うと、「シャランパンの泡の中」とはぐらかされた。

語り！後光がさしている自分の影を見た感じでした」。

プロッケン現象とは、太陽の光が背後から差し込み、影の側にある霧粒などによって光が散乱して、見る人の影のまわりに虹のような光の輪が現われる大気光学現象なのだそうだ。「私が山頂に滞在したのはたった二泊なのに、ものすごいご褒美をいただいたと思いました」。

はずつと霧が出ていましたが、夕日が出現しましたので、撮影の合間に、一人で山頂に登ったんです。山小屋から一〇メートルくらい登っただけですが、単独登頂したわけですね(笑)。山頂の裏側に回ってみたら、私の後ろ側から夕日が当たって霧のスクリーンに私の影が高く伸びてたんです。両手を横に伸ばすと大きな十字架となって映し出され、次に何と頭の上から虹がシューッと出てきて、もうびっ

俳画／イネ・セイミ

「仕事のおかげで好きな居場所がたくさん出来たのに、それって矛盾していませんか」と突っ込みを入れると、「私は家でお料理や庭いじりをしたり、ワインを飲みながら音楽を聴いたりする時間が大好きなので、いっぱい詰まったスケージュ

ル表を見ると暗くなるの。仕事に行ってしまうと楽しくなるんですが、出かけるまでがおっくう。最高の楽しみは、何もしないで一日中のんびんだらりとしていることかもしれません(笑)」。

年を重ねていくと、若い頃には見逃していた楽しさや気づかなかったこともわかるようになる。「パーっとわき立つものがなくなる代わりに、一つひとつがあわれみ深く思え、毎日変わらないように少しずつ変わっていくものをしみじみと感じるようになりますね。私は家を出たこともなく、若い頃から状況はまったく変わっていないので、歳を重ねた実感はないんですが、母を通して人生の充実期や人間の老いを学んでいる気がします」。

檀さんは、「今日は最初の日」と思うようにしている。作家で精神科医の帯木達生さんから「人はもう歳だからとよく言うけど、これから生きる人生で今日が一番若い。だから今日が大事な一日なんだよ」と聞いて、それ以来、一日一日を大切にしようという心がけている。檀さんの居場所は、「いま」「その時」なのかもしれない。

嬉しいことばの種まき

好評発売中

イネ・セイミプロフィール



フルート奏者として活躍中。俳画家。絵画を幼少より日展画家の(故)川村行雄氏に師事。俳画を華道彩生会家元(故)村松一平氏に師事。俳画の描法をもとに、少女猫等を独自のやさしいタッチで描いている。個展多数。

俳画教室開講中

ところ 常滑屋
とき 俳画教室月二回 午後一時～三時
会費 一回、二、五〇〇円(三ヶ月分前納制)
問合せ ☎〇五六九(三三)〇四七〇

インディアンフルート教室開講しています

誰でも簡単に音が出せる楽器です。そこにあります。あなたも今日から楽しく個人レッスン致します。

講師 イネ・セイミ
(日本インディアンフルートサークル協会ディレクター)
1レッスン・30分3,500円 会場・半田市柳ヶ丘
申込み 0569-89-7127
お問合せ seimiine@oasis.ocn.ne.jp

入会受付中!!

籠城について (7) 杉本武之

第2章 モンテーニユ(二)

(3)モンテーニユの城

モンテーニユの曾祖父は、

回船問屋 つまり海運業者として、葡萄酒や塩魚などをヨーロッパの主要な港に送り出して巨万の富を手に入れました。そして、ボルドー市の高官の娘と結婚し、二人の間に生まれた娘は貴族の家に嫁ぎました。念願の貴族への階段を一步踏み出した曾祖父は、ある旧貴族が所有していた荒れ果てた土地と城館を買い入れました。それがモンテーニユの地だったのです。やがて祖父、父の並々ならぬ努力で、商人の地位から抜け出し、他の貴族や世間一般から認められる貴族の一員になって行きました。彼らの後に、希有の思想家ミシェル・ド・モンテーニユが登場して来るのです。

もった城の様子を紹介しします。主として荒木昭太郎著『モンテーニユ』(中公新書)を参考にしました。

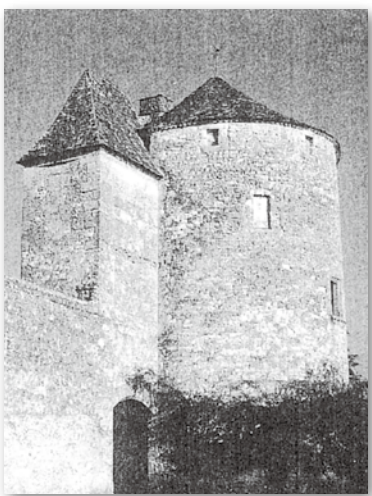
荒削りの表面に、合計54個の黒緑の刻文が書き込まれてあり、北側の平らな壁を背にして、そこに置かれた椅子に掛けると、正しい字の並びで目に入ってくる。壁面は丸く湾曲し、三

ら、いよいよ塔の内側へ潜り込む。1階というか、土地の平面にある空間は昔のチャペルで、壁の窪みは祭壇がしつらえてあつた場所だろう。

2階の部屋は四角く、窓

「高さは12〜3メートルほど、直径は10メートルほどのすわりのよい円筒型で、頂きは鋭い円錐形の瓦屋根になっている。壁面は小さな石を塗り固め、窓には石の枠を組んで隅を確保し、縁飾りや表面の模様などは全然無く、500年も前に造られたそのままでのような、粗野で素朴な表情を見せている。塔のすぐ下の壁に入口の門があつて、そこを入つてすぐ右の開口部から

は2つで、彼の寝室として使われていた。階段をもう1階分登ると、そこがいよいよ有名な彼の『読書室』だ。床は薄い石をはめ込み、天井は梁がじかに仰がれる。そしてその淡褐色の



モンテーニユの城

読書室の形は丸く、私の机と椅子を置くだけの部分は平になっている。そして壁は湾曲していて、ぐるりと5段に並べた私の本を一目ですべて見渡せる。この部屋から三方が見晴らせ、豊かな自由な眺望が楽しめる。

「キリスト紀元1571年3月1日、すなわち38歳の誕生日に、ミシェル・ド・モンテーニユは、久しい前から法廷での隸従と公共の責務とに倦み疲れているため、まだ十分に壮健ではあるが、安息と平安のうちに、なお残っている日々を過ごすことができるようにと、博学な女神たちの胸に引き籠もることとした。どうか運命が彼に恵みを与え、彼がその先祖伝来の快適な住居を充実したものに仕立て、その自由と平静と閑暇のため

「つれづれなるままに、日暮しに硯に向かひて、心にうつりゆくよしなしごとを、そこはかとなく書き付ければ、あやうこそ物狂おしけれ」



〈杉本武之プロフィール〉1939年、碧南市に生まれる。

京都大学文学部卒業。翻訳業を経て、小学校教師になるために愛知教育大学に入学。25年間、西尾市の小中学校に勤務。定年退職後、名古屋大学教育学部の大学院で学ぶ。

趣味は読書と競馬。

この指とまれ (218) 氏原朝信

昭和51年度 三年三組の学級通信「なかよし」

【なかよし】No.12（7・13）

犬

犬 O・N女

うちには、犬がいるよ。まるくつてかわいいよ。だけどね、よくほえるよ。人間みたいに立つよ。だけどね、お母さんにおこられるとクーンとなくよ。だから、かわいいくわがた虫。

I・T男

おばあちゃんにくわがた虫を

かっつけてくれた

I・T男



「学期終業式日(7・20)に『なかよし』No.13を夏休みの特集号として「夏休みの計画のために」でつかい夏休み」に「夏休みの生活のなかで、こんなこといわないで」と保護者向けに出しています。(省略)

星 I・N女

きょう、休んだ子が四人もいた。みんな、どうして休んだのかな。もう夏休みだというときに、どういふびょう気にかかったのかな。あしたのしゅうぎょうしきには出てきてね。出てくるようにいのつてるよ。あした出てこないよ。「夏休みの友」が学校にある人は、やれないよ。早くびょう気をなおして早く早く早く早く学校にくるよに……。

＊そう、今日は四人も休んだの。みんな、病気になるよ。いいのね。明日は終業式、楽しい楽しい夏休みがやってきたね。病気になるよ。母より

で元気にすごそうね。二期期がはじまつたら、日やけた黒い顔を先生に見せてあげましようね。母より

きゅう食がなかったの。うれしかった。ずうとないと、とてもうれしい。だから、そうじをして、かえれた。

＊もうすぐ、たのしい夏休み。お母さんもうしよにけいかくを立てて、いろんなことをしようね。母より

母より

(5ページへ続く)

料理研究家

長澤晶子のSPEED★COOKING!

今が旬! たけのこのチンジャオロース

旬のたけのこを使って、子供も大好きなチンジャオロースをつくってみましょう!!

材料

①・ごま油…大さじ2

②・牛肉(こま)…250g(ざく切り)←

③・酒…大さじ1

④・塩…少々

⑤・片栗粉…大さじ2

⑥・サラダ油…大さじ1

⑦・にんにく…1片(みじん切り)

⑧・生姜…1片(皮をむき、みじん切り)

⑨・たけのこ(水煮)…2個(縦に細切りにする)

⑩・ピーマン…4個(縦半分は切って、種とヘタを取り、細切りにする)

⑪・塩、コショウ…適宜

〈合わせ調味料〉

・酒…大さじ2

・砂糖…小さじ2

・しょうゆ…大さじ1½

・オイスターソース…大さじ2

・ガラスープの素…小さじ2

〈水溶き片栗粉〉

・片栗粉…小さじ2

・水…大さじ1½

作り方

①フライパンに②を入れ熱し③を入れほぐしながら炒めて皿にとり出す。

②①に④を加え熱し⑤を加え強火で香りを立たせて⑥を加えて強火で短時間水気がなくなるまで炒める。⑦で味をつける。

③②①の牛肉を戻し入れ〈合わせ調味料〉を加えて煮含ませる様にザッと合わせる。〈水溶き片栗粉〉を回し入れ、トロミがつけば完成。

常滑市民文化会館

第59回常滑市美術展表彰式

十八日(日)開会 午後一時〜

二時 入場 関係者(ホー

ル舞台)上 問合せ 常滑市教

育委員会生涯学習スポーツ課

☎4351111

▼平成26年度常滑市戦没者合

同慰霊祭及び遺族大会、二十二

日(木)開場 午前九時五分

開会 同十時(正午) 入場

関係者 問合せ 常滑市社

会福祉協議会☎344018

▼常滑市文化協会 邦楽のつ

どい・二十五日(日)開場 午前

十時半 開演 同十一時〜午

後四時 入場無料 問合せ

常滑市文化協会事務局☎351

2920

◎常滑市立図書館

▼らくがき会展(水彩画)〜八

日(木)

▼あじさいグループ展水彩

はがき絵・九日(金)〜十七日

(土)

▼交友会とその友人展(焼き

物写真・墨絵・俳句等

十八日

(日)〜二十九日(木)

▼グループ「翔」展書・切絵・陶

芸・三十一日(土)〜六月十一日

(水)

◎とこなめ陶の森資料館

▼企画展 常滑の原・古代・

二十五日(日) 問合せ 341

とこなめ陶の森資料館 ☎341

5290

▼企画展 中世の常滑焼(1)

三十一日(土)〜七月二十七日

(日) 問合せ とこなめ陶の

森資料館 ☎3415290

◎常滑市体育館

▼近畿医科学生卓球大会・四日

日(金)〜五日(土) 開場 六日(火) 概

どい・二十五日(日)開場 午前

十時半 開演 同十一時〜午

後四時 入場無料 問合せ

常滑市文化協会事務局☎351

2920

▼全国小学生ABCバドミ

ン大会 常滑市市民バスケットボ

ール大会 二十五日(日)

◎知多地域文化センター

▼創作クラブのつてあそぼ

う・一日(木)〜三十一日(土)の

午前九時〜午後四時半 内容

段ボールでシーソーを作り、

重りを入れた人形を乗せて遊

びます。材料費 一個八十

▼季節の工作かえるをつくら

う・一日(木)〜三十一日(土)の

午前九時〜午後四時半 内容

染めた軍手でカエルを作り、

フェルトやガゼ色画用紙な

どで作ったアザシや池と一

緒に飾ります。材料費 一個

百円

▼ちっちゃないろいろあそび「マ

ー」のちっちゃなハンカ

チ・二十日(火)〜三十一日(土)

の午前九時〜午後四時半 内

容 マーキングで作った不

思議な模様を布に染めます

材料費 一枚五十円

▼いろいろあそび「かわいい手ぬ

い」をそめよう・二十日(火)〜

三十一日(土)の午前九時〜午

後四時半 内容 かわいい模

様を付けて、自分だけの手ぬ

いを作ります。※注 材料費

一枚二百円

▼草木染め(藍染)染と抜・

二十日(火)〜二十二日(木)の

午前九時〜午後四時半 内容

藍で布を染めます。そして抜

染にもチャレンジ! ※注 材

料費 一枚四百円、その他

(5ページへ続く)

誠意をこめて安心のお手強い

年中無休・24時間体制

(有)大阪屋葬祭

常滑ホール 鬼崎ホール 阿久比ホール

TEL☎0569-35-4949 (代表)

FAX 35-4911

知多の新鮮たまご

発酵ケイフン

(有)知多エッグ

知多郡武豊二ツ峯380

TEL0569-73-6341

新シリーズ ヒューマンライフ

『新・現代家庭考』 就職

— 自分ドラマつくろう — (37) 岡田 清治

嫁の就職2

高校へ入ってしばらくして舞から手紙が届いた。

— おじさん、おばさんへ —

お元気ですか、お久しぶりです。私は部活と勉強の両立が難しく困っています。でも、部活では先輩も頼もしくて、おもしろくてとても楽しいです。学級では九月の学園祭に向けて頑張っている最中です。

報告が遅れましたが、一ヶ月ほど前にチューバになることが決まりました。本日に報告が遅れてすみません。先生には「もし、チューバをやりたいのなら、一からやり直さなければいけない」と言われましたが、同じチューバパートを希望していた子の中には「別の楽器になつてください」と言われ選択できない子もいました。だからその子の分までやろうと決意し、チューバパートになることを選択しました。

最近、一人同じパートの子がやめてしまい、チューバパートの一年生は二人になってしまいました。相手の子はこの間から自分の（購入した）楽器を吹いていて、ぐんぐん上手になっていきます。でもチューバはとても高くて普通には買えません。

だからおじさん、おばさんのアドバイスを聞きたいのです。コンクールやコンサートでいい音を吹いたりソロを吹いたりしたいなら、やはり自分の楽器は持っていた方がいいでしょうか？ちなみに学校にあるものと、新品では音の鳴りが全く違います。アドバイスをよろしくお願いします。

舞

真三はこの手紙を受取って頭を抱え込んでしまった。インターネットでチューバの値段を調べたら一〇〇万円前後とあったからだ。

「こんな大金は出せない」と、値段を見て即断したが、健太郎ならかわいい娘のために買い与えるかもしれないという思いが沸々と湧いてくる。店を手放してまとまったカネが入っていると親から聞いているのだからかと、不安も覚える。しかし、年金と預金で老後の生活設計を立てていたので、一〇〇万円の出費はあまりにも大きい。

真三はアドバイスすることはないと思いながらもメールを送った。

— 舞さま —

お手紙拝読しました。部活に勉強に励んでおられることに敬服しています。自前のチューバを持ちたいということについてアドバイスをほしいとありましたが、叔父さんからはとくにアドバイスすることはありません。チューバは非常に高価な楽器ですので、買うならローンを組んで対応することになると思いますが、このことについてはまず、お母さんに相談してください。購入についてはお母さんに相談されましたか。十分、話し合っ、より良い方向へ進まれることを祈っています。今後の活躍を期待しています。

真三

日頃は後見人と言いながら、ほしい楽器も買ってやれないもどかしさに真三自身がイヤになった。る子に相談しても答えは決まっていると思い、言い出せない。

「学校にあるものと、新品では音の鳴りが全く違います」という一文が悲痛な声に聞こえた。それにしてもチューバという楽器は大きいこともあって高価なのか、利用者が少ないので割高になるのか、真三にはわからなかった。

なぜ、チューバを選んだのか、もっとポピュラーなトランペットとかフルートにしかなかったのかと、楽器の選



常滑（著者撮影）

択を悔やむ思いにかられた。

それからはメールも手紙も来なくなったと思っていたら、この件を忘れた頃に、裕美から手紙が届いた。

— お兄さん、お姉さん —

お元気ですか。いつもメールを送っていたいてあげがとうございます。（中略）さて、今回、舞の高校が吹奏楽の楽器の専門誌に取り上げられましたので、別便で送ります。チューバ購入の件では舞も手紙を出したのではないかと思うのですが、結論まで長い時間がかかりました。今のところは購入せず、学校の楽器を使うことに決めました。

いろいろ悩みましたが、先生が薦められる楽器と私の予算の折り合いがつかなかったことと、舞の技術的なこと（将来、音楽方面での進学は無理）、それと再来年に姉妹都市のあるオーストラリアに演奏旅行に行くかも知れないからです。これまでも行っていたようですが、五年ほど前からは市の予算がつかなくなり、部員の個人持ちで行くようになったようです。舞も演奏旅行が楽しみでクラブを続けているところもあるので、当面はそのために費用を取っておくことにしました。

ここまで読んで真三は吹奏楽も高くつくと思った。指導者はレベルが上がればコンサートだけでなく、コンクールにも挑戦したくなるのはわかる。そのためには楽器は個人で新しいものを揃えてほしいと願うのだろう。海外での演奏旅行も継続したくなくても不思議ではない。

これは吹奏楽部に限らず、運動クラブでもトップ級校になれば同じである。る子が卒業した県立高校のラグビーチームが初めて花園行きを決めた時、全国に散らばっているOBを探し求めて寄付金を募っていたことを思い出した。遠征、合宿、そして憧れの花園行きの切符のためには途方もないカネがかかる。逆に言えばカネがない高校は強くはないということがある。ラグビー、サッカー、野球など人気スポーツの常勝校には全国から優れた選手が集まってくる。指導者には学校はもとより、地元の応援というか、プレッシャーを受けてカネ食い虫のチームに引っぱられていくことになる。

吹奏楽のコンクールを見ていると、金賞や銀賞の取る学校はほぼ決まっているように思える。時々、新しい校名を見るときがあるが、そこには有名校の指導者が移ってきていることが多い。

考えて見れば、世の中のあらゆる賞とつくものはカネがかかるということであろう。真三は店をやめてから趣味の写真に本格的に取り組んでいる。ある写真グループに入会したことがあるが、その会の指導者の好みとかスタイルに合わない作品ははねられることがわかったので退会した。もっとレベルの高い日本画の世界では所属の流派に属しないと、絵でメシを食っていけないというのが通説になっている。ひと頃、新聞紙上を賑わした日展の入選作品も有力審査委員に割り当てられているので、いわゆる派閥に属さない応募作品が入選することは少ないようだ。これは日本だけでなく、あの有名なノーベル賞も政治的判断とカネの力で与えられると時々、う

わさされている。

話が横道にそれてしまったが、舞が本気で音楽の世界で生きていこうとするなら、よほどのスポンサーに巡り合わない限り、一介の母子家庭からは奇跡に近いに違いない。そう考えると、この際、学校にある楽器でやれるところまでやるのが正解だという気がする。

真三の長い人生経験から人生での勝負は生まれ育った環境でほぼ決するよう気がする。こう言ってしまうは身も蓋もないが、経済力があって、幼い頃から豊富な体験、人との交流をした人間は成功率が高い。もちろん平凡な家庭で生まれても立派な人材は生まれているが、確率論から言えば非常に低いと言わざるを得ない。

子どもが小さい頃は、絵を描いたり歌を歌ったりすることが多い。それは自分自身の小さい頃を見ていないので、初めて見る事象に驚いてしまう。やがて学習塾をはじめ、絵や音楽の世界に親子でのめり込んでいく家庭を見てきた。

ある母子家庭でひとり娘を小さい頃からピアノを習わせ、大学は東京の音楽で有名な私立音楽大学に入れ、卒業後はドイツにも留学させた。この娘は名古屋郊外のレストランやバーで派遣ピアノ弾きで生計の一部を稼いでいる。親はいつか開花する夢を抱き、娘のピアノCDを自費制作、知人、友人に配っている。真三のもとにも数枚のCDが送られてきた。知り合いに配ってほしいと添え書きがあり、価格が2,000円とあったので、自分ですべて買い取って現金を送っておいた。自動車のカーオーディオで聞くことがあっても、最後まで聞く気が起こらない。

本でも自費出版を引き受ける出版社は少ない。だれでも死ぬまでには一冊の本は残したい願望を持っている。刷り部数や装丁にもよるが最低一三百万円はかかる。それだけの価値があるかどうか、見極めがつかない。もしいい本なら有名出版社、あるいは専門的な内容ならその筋の専門誌の会社が興味を示すはずである。徒手空拳でやる場合、そのアプローチには大変な努力がいる。

しかも素人が本を書く場合、誰に何のために、何を伝えたいかというコンセプトが明確でない場合が多い。

「こんな内容の本はありません」と自画自賛で売り込むが、ほとんどの場合、独りよがりのことが多い。たとえ自費出版でも価格をつけて売り出した場合、著作の内容についての責任はすべて著者自身にあるということとを、案外、知らない人が少なくない。他人の論文や著作から引用する場合、引用のルールがある。巻末に記載しただけでは、著作権侵害は免責にならない。もしこれが回収賠償ということになれば、出版費用以上のカネがかかる恐れがある。本は鉛筆と原稿用紙があれば書けるが、それが商品化されると思わぬ負担になることは肝に命じておかないといけない。

五味川純平の『人間の條件』は、映画化もされた有名な小説であるが、はじめはこの出版社も見向きもなかった。貧乏暮らしの五味川は原稿を風呂敷に包んで東京都内の出版社に次からつぎへ持ち込んだが、どの編集者もほとんど興味を示さなかった。



プロフィール

著者・岡田清治おかだ・せいじ

一九四二年生まれ ジャーナリスト（編集プロダクションNEXT108代表）著書に『高野山開創二百年 いっぱいさん行状記』『心の遺言』あなただけの全能力を引き出せますか！『リヨンで見た虹』など多数

※この物語に対する読者の方々のコメント、体験談を左記のFAXかメールでお寄せください。今回は「就職」「日本のゆくえ」「結婚」「夫婦」「インド」「愛知県」についてです。物語が進行する中で織り込むことを試み、一緒に考えます。
FAX・・・0569-34-7971
メール：takamitsu@akai-shinbun.net

筍を
天手古舞で
妻と唄り



筍や、茹びて西己って。人気も、

毎年の事ながら、妻と私は四月
中旬から五月初旬にかけて我が家の
竹井数で筍堀りは天手古舞です。
堀始めて三日目、私はうかつにも
竹井数で足を挫いてしまいました。
娘は心援を求め、堀った筍の皮
を直にむき、家々大鍋で茹で
翌日、小分けにして私が配達係
を受け持ち、親戚や友人知人に
配っています。筍の収穫時は
当家にとって一年で一番忙しい時
季でもあります。何と言っても
旬の食べ物は美味です。今夜
あたり筍料理で一杯如何ですか。

瑞々しい筍の御絵手紙忝なく拝受致しました。
描いたモチでなく、かつり味わわせて頂きましたので
その美味しさも実感として伝わります。
ご苦労の産物でもったいないこととございます。
ご馳走までございました。
家でも大の人気ものでございます。
旬の一字にこだわられました。ご様子はプロの意識と思い
感心しております。
悠久子様のご指導よろしきを得て益々のご研鑽を
祈念申し上げます。
いつも楽しませて頂きありがとうございます。
長旅の始まりですね。お元氣にてお帰り下さいませ。

絵手紙集



絵文

樫山善久

返文

小林玲子

樫山善久

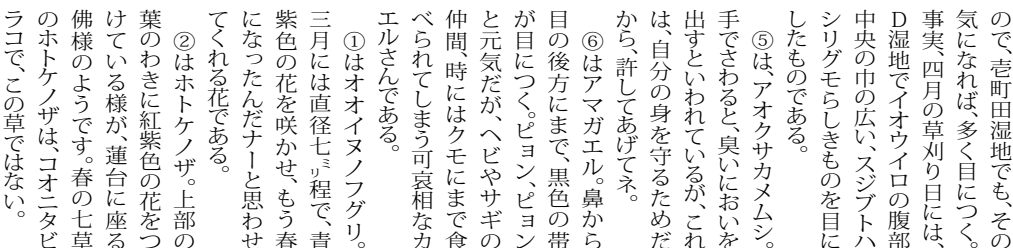
昭和十一年碧南市で生まれる。
丸栄陶業株式会社代表取締役。
碧南商工会議所会頭。
愛知県陶器瓦工業組合理事長。
全国陶器瓦工業組合理事長などを歴任。
平成十三年藍綬褒章受賞。
平成二十二年旭日小授章受賞。
丸栄陶業株式会社取締役会長 現在に至る。
京都造形芸術大学・通信教育部芸術学部美術科・
洋画コース四年次在学中。

小林玲子

碧南市に育つ。
西尾市在住
共著「西尾の民話」
童話「サケの子ピッチ」
随筆「海辺のそよ風」
(中経コラム「閑人帳」より)
ミュージカル脚本
「みぐりちゃんのおうち」ほか

澤田雅司

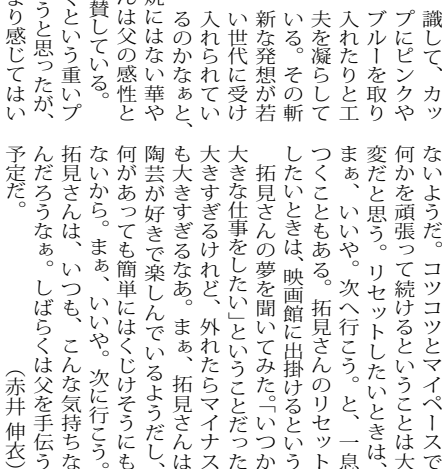
川藻を採る少女(ベトナム)



原穰

3代目の拓見さんは父のもとの修行中の身だ。父の作品を作るお手伝いをしているという感じが、拓見さんの作品は、まだ少ない。訪ねたその日は注文の品を父と拓見さん、そして奥さんと3人で制作中だった。拓見さんは頬がゆるみっぱなしで、幸せそのものの顔だった。幸せオーラ全開、見ている私ども頬がゆるんできそうだった。

憲児陶苑は練り込みを得意としている。練り込みを知らない若い世代にも、可愛いデザインであれば、練り込みの作品を手にするだろう。親しんでもらう糸口になれば嬉しい。若い世代を意



二十一日、二十九日各木
 十六日、二十三日、三十日各
 (金)午前十時半～同十一時半
 ▼長尾児童館
 ▼ちびっこカニバル・三日
 (土)祝午後一時半～同三時半
 ▼わんぱくクラブ・十五日
 (木)～二十三日各木
 十六日、二十三日、三十日各
 (金)午前十時半～同十一時半
 ▼富貴児童館
 ▼新聞紙でかぶとを作ろう・三日
 (土・祝)・五日(月・祝)各①
 午前十時半～十一時半 ②午
 後二時～同三時半
 ▼半田空の科学館
 ▼GW三工作教室「偏光万華
 鏡」偏光板の特性を生かした
 万華鏡を作る・三日(土・祝)
 六日(火)振各午後時～同
 四時(入れ替え・所要時間 約
 三十分) 定員 二十名(一般
 十人) 料金 五百十円
 ▼ママトにここにシリウス?
 プラネタリウムで絵本の読み聞
 かせ・六日(火・振)午前十一時～
 正午 定員 百組(未就学児と
 その親) 料金 三百円/組
 ▼過去に触れるシリウス・六分
 儀を作ろう!・十日(土)午後
 四時半～同七時半 定員 十五
 名(小学三年生以上) 料金
 五百円
 ▼フラワーアレンジメント
 講座・十七日(土)、二十九日(月・
 木)各十時～同十一時半 定
 員 二十名(一般) 料金
 二千六百円
 ▼五月の星見会①三惑星が同
 夜に見えるチャンス!火木・十
 日の星見会②十八日(日)
 午後七時半～同九時
 ▼サイエンスサミット「火星人
 はいるか?」火星の謎に迫る
 十八日(日)午後四時～同五時
 半 講師 浅田英夫氏 定員
 二百名(一般) 料金 一人
 五百円
 ▼五月の星見会②③④「水星
 を見よう」二十一日(火・水)
 二十四日(土)各午後七時～
 分、同七時五十分 夕方の西
 空で水星が見える今年一番の
 好条件 定員 六十名(一般
 無料
 ▼夜のファンタジームVOLUME2
 参加型プラネタリウム「星
 空クイズに挑戦だ!」二十五
 日(日)午後四時～同五時 定
 員 六十五名(小学生以上)
 料金 大人 五百円 小人
 二百五十円
 ▼スクラップブック②「手
 づくりアルバムで写真整理」
 二十八日(水)午前十時～正午
 定員 二十名(一般) 料金
 千円
 ▼子ども天文教室①アストロロ
 クラブ「星座早見盤の使い方」
 三十一日(土)午前十時～同十一
 時半他全五回 定員 二十五
 名(小学三年生以上) 料金
 三百円
 ▼碧南白竹木材
 ▼手づくり古布好き大集合展
 九日(金)・十四日(水) 作家
 石原照子、糟かづ、神谷弥
 江子、藤井ふみ子、高須かづ江
 石原博子
 ▼茶房白竹 LIVE・二十三日
 日(金)午後七時半～四十分
 ニステージ 出演 people
 time 費用 ライブチャージ
 五百円+ドリンクまたは一
 フードの注文

